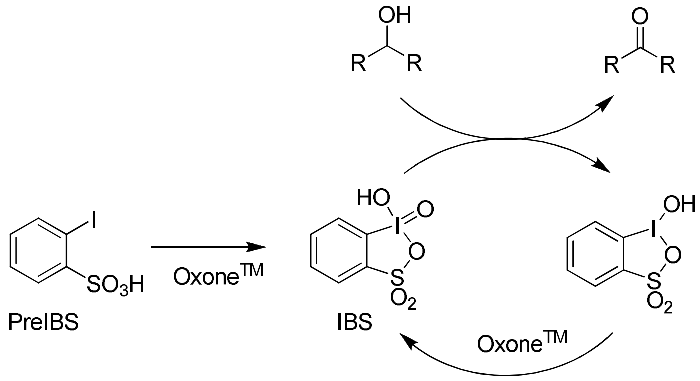
平成 21 年 4 月 27 日

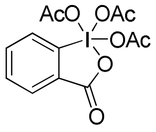
高活性アルコール酸化触媒 IBS について

弊社は、名古屋大学石原一彰教授が見出した高活性アルコール触媒 IBS の専用実施権のライセンス契約を締結しました。

IBS を用いると、安価に入手できる Oxone™ をバルク酸化剤としてアルコールを安全にかつ効率よく酸化することができます（下図、石原酸化）。



従来、超原子価ヨウ素化合物 DMP を用いたアルコール酸化は、Dess-Martin 酸化としてその有用性は広く知られていますが、高価な上潜在的に爆発性を有するため、実験室レベルでの使用に限られていました。石原酸化では、超原子価ヨウ素化合物 IBS が触媒として効率よく働くため DMP の 1/100～1/1,000 の量で目的を達成することができます。触媒となる IBS は、Oxone™ 存在下 PreIBS を反応系内に添加して容易に生成させることができます。石原酸化は、金属を使わない簡便且つ安全なアルコール酸化技術として産業界で広く利用されることが期待されます。



DMP

PreIBS は、純正化学（株）から試薬販売されています。弊社は石原酸化の実施権を付与した PreIBS のバルク提供および石原酸化の受託を行います。詳細はファインテック事業室（03-3296-8005）までお問合せ下さい。

参考文献

1） 石原一彰、他 *J. Am. Chem. Soc.* **2009**, *131*, 251-262

2） 石原一彰、他 WO2009/028676